



あったか荻野

【学校教育目標】

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子どもを育成する」



横須賀市立荻野小学校

学校だより 第4号

令和3年 7月 6日

校長：山田伊久男



図書館ボランティアの方たちが図書館をきれいに飾ってくださいました。ロマンチックな七夕模様や→本の題名が書かれた笹の飾り↑です。



コロナ禍対応についてのお知らせです。9月の5年生のキャンプは、バンガローでの宿泊はリスクが高いため、校内で日帰りキャンプに形を変えて行うよう計画中です（時期は未定）。また、10月8日～の6年生の修学旅行は、市全体で次のようにリスクを減らして実施しようと計画中です。「電車ではなくバスの移動にする」「一部屋の人数を減らす」なお、修学旅行説明会を9月に行います。ご理解とご協力をお願いいたします。

● 沢山池の「里山」をご存じですか？

長坂運動広場から相武幼稚園方面に向かう道の途中、荻野川の流れ沿いに、「沢山池」という案内看板があります。そこから入ると沢山池があり、周囲は「里山」という人の手が入った自然環境になっています。



6月1日に、その一画にある田んぼで、市の環境保全課の方とNPO法人の方々のご尽力のもと、5年生は田植えをさせていただきました。足袋をお借りして田んぼに入った児童はとてもうれしそうにしていました。秋には稲刈りも行います。多くの小学校の児童がバケツを使って稲を育てている中、素晴らしい体験を本当にありがとうございました。



他にも、4年生は「荻野生き物図鑑」を作ろうと池の奥まで入り、いろいろな生き物を見つけました。このように、本校児童はいろいろな学年でこの場所を広く活用させていただいています。



私自身、この里山の歴史や、どういった方々が関わっていらっしゃるのかなど、分かっていないことも多いと思いますが、土地所有者の方や、ご協力くださっている様々な方々に感謝しております。今後ともよろしく申し上げます。

● 6月の生活目標の振り返り

6月の生活目標「教室での遊びを工夫しよう」はグーチョキパーのチョキ「正しさ…正しい判断をして行動する」からきています。お互いに嫌な思いをしていないか配慮したり、一人にいる人を誘ったり、うるさくならないよう声をかけたりしていたようです。が、中には全然できなかったクラスや、先生以上に仲間と厳しい注意が出たクラスもあったようです。



●道徳の研究を通して、荻野の子どもたちを育てていく 11日校内研修会

本校児童の全体的特徴として、優しく、素直で、自分のことを自分でやろうとする自立心が育っているという長所があります。一方では、自分の考えを表現することに自信を持ってないこと、学びに対し好奇心を持っていない児童もいそうであること、学びの過程を重視していない児童がいることなどが、全体的課題として挙がっています。

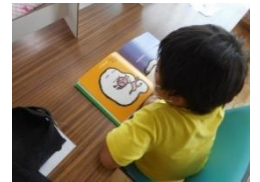
そこで、私たちは、子どもたちが互いに考えを交流して学びあい、考えを深めていけるようになることを目指して、今年度から3年計画で、道徳の授業の研究を行っていくことにしました。そして、11日に講師を招いて研修を行いました。児童に考えさせるときには、2つのものを比較したり、何かを仮定したりすると有効なことや、絵や図を使うと効果的なこと等を学びました。教員は、学んだことを生かそうと前向きな気持ちになっていました。

ご家庭でも、道徳の授業でどんなことを考えたのか、友達にはどんなことを伝えたのか、他の人はどんな考えを言ったのかなど、話題にしていただけると幸いです。

●学校図書館での授業を楽しんでいます。

6月7日に、1年生が「学校図書館」（図書室ではなくこう呼びます。）で授業を行っていました。学校司書による「読み聞かせ・本の紹介」（写真1枚目）の後、自分の好きな本を借りました。先生と一緒に探している児童もいました。（同2枚目）低学年の児童は貸出カードへ記入するのが大変ですが、A4版の大きなカードを使って、スムーズに記入できています。（同3枚目）1年生は毎週図書館に来て、7回目の授業でした。小さい声に出して読む子も多く、本を楽しんでいる様子が伝わってきました。（同4枚目）低学年から何度も来ることで、環境に慣れてきて、その子らしく、深く広く関心を持つようになると嬉しいです。

学校図書館は今回の1年生のような「読書センター」のほか、児童の学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「学習センター」として、また、児童や教員が必要とする情報を準備したり、収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」としても期待されています。そういう授業の場面も、紹介できればと思います。



●読み聞かせボランティアのブックツリーさん 10日、17日

児童たちに本を読んでもらう、ブックツリーさんというボランティアの方々に来て、朝の会の前の時間に読み聞かせをしてくださいました。どの学年にどの本を読んだのか、ずっと記録に残しながら、年齢や興味関心、季節感、本文の長さなどを考慮して選書して下さっています。長い方は17年目！とのこと。素敵な機会を継続して下さっていることに感謝します。

